

教護会だより

第99号

発行日 令和2年10月9日(金)
発行者 山形県立米沢工業高等学校
全日制教護会
TEL (0238)28-7050(代表)
URL <http://www.yonezawa-th.ed.jp>
編集 全日制教護会広報委員会
印刷 株式会社 カワサキ印刷

コロナ禍を乗り越えよう



山形県高等学校野球大会2020 応援収録より



野球部



剣道部



ものコン化学分析



サッカー部



ソフトテニス部

世界的に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、年度当初から臨時休業が続き、ほとんどの大会が中止となりました。ごく一部の競技では代替的な大会が開催され、感謝の気持ちをもって精一杯競技する選手の姿がありました。

山形県立米沢工業高等学校では、「PTA(保護者と教職員の会)」のことを「教護会」と呼んでいます。保護者と教職員の連携のもとに、本校教育の推進と生徒の健全な育成を目指して活動を行っています。



4月 - April -

呼名



新入生と保護者の皆さん



校長式辞



ホームルーム



1学年団



1 学年主任&担任から



おしの 押野
ゆか 由夏
先生

新しい生活様式とともに、学年スローガン「拓け夢に続く道」のもと1日1日、目標をもって学習・部活動・諸活動に精一杯取り組んでいきましょう。



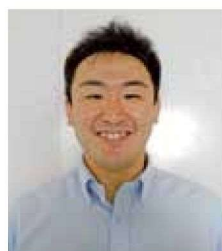
さとう 佐藤
りょう 凌
先生

人間としての幅と器を鍛える高校生活にして欲しいと思います。楽しいこと、辛いこと全てが自分の勉強です。「夢への修行」を頑張ろう！



ほんだ 本田
さとし 聡
先生

高校生活は社会人になるための準備期間です。勉強だけでなく、人間力やマナーを身に付け、社会で活躍できる人間に成長していきましょう。



おがさわら ゆうた
小笠原優太
先生

「当たり前のことを当たり前」一度しかない高校生活を大いに楽しむことができるように頑張っていきましょう。



ささき 佐々木
あきら 啓
先生

これからの社会で求められる力は、変化に合わせて自分自身が変化できる力です。米工ではその力を養ってください。一緒に頑張りましょう！



さとう 佐藤
まさのり 政則
先生

皆さんに期待することは、元気に明るく学校に登校し、仲間と一緒に学び、活動し、毎日充実した日々を送れるように、上を向いて前進して欲しいです。



フェイスシールド寄贈



5月 - May -

M類CAD実習



昼食の様子



避難訓練



6月 - June -

地域調査



進路講話



中学校の先生方との情報交換会



7月 - July -

サッカー代替大会



マウスシールド贈呈式



進路に向けた活動



電気工事業組合交流会



米工クラブ野菜栽培



8月 - August -

小型建設車両講習



猛暑の中の実習





教護会会長

岩倉利憲

本会の役割は、保護者と学校、そして地域が連携し、学校目標にもある

今しかできない、最高の挑戦。

多角的な視野を持った技術者を生み出す。

また、その影響で学校行事や教員会活動も諸々の予定が中止・延期になってしまい、本校での活動を楽しみにしていた方々も、大変残念に思っていることと思います。

新型コロナウイルスによる活動制限もございますが、教護会として子供達が成長できるようサポートしていきたいと思っております。今後も、学校・保護者・地域のつながりを大切に、子供達が安心・安全に学校生活を送れるよう尽力したいと思っております。最後に、教護会の活動に対して、これまで同様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校長

佐藤 正

一つ目は、「**学びの姿勢**」です。

本校では、「御己に敬愛の実を挙げよう」「自己の本分は白ら進んで尽くそう」。この二項目からなる朝礼訓を本校教育の基本としています。「相手を敬い、共に助け合って生きていることを行おう。」「自分がいかに尽くすべきことに白ら積極的に取り組もう」という教えです。本校には、生徒理解に努め、生徒のことを第一に考え、熱心に指導してくださる先生方が揃っています。皆さんは、先生方としっかりと向き合い、そして、新たに出会った仲間と、学業は言うに及ばず、部活動や学校行事などすべてに謙虚さと誠実さを心を持って精一杯取り組んで下さい。

二つ目は、「挑戦する人間であれ」

ホンダ自動車工業の創業者である「本田宗一郎」は、「成功は、99%の失敗に支えられている。」と語っています。皆さんは、未だ自分でも気づいていない優れた能力を秘めています。鍛え上げ、磨き上げることで、光輝くことができるダイヤの原石なのです。自ら新たな課題に挑み、困難な壁にぶつかってもへこたれることなく、自ら考え、判断し、行動することができる知力と精神力を鍛え上げて下さい。そして、将来は地域産業界を牽引する「健康で豊かな心と能力とでなくし実践力ある技術者」となることを期待しております。

最後になりましたが、保護者の皆様には、お喜びもひとしおのこと拝察いたしております。私ども教職員一同、その喜びを共にすると同時に、責任の重大さを痛感しております。申すまでもなく、私どもは一致協力し、万全を期して、時には厳しかつ温かく愛情を込めて育てていく決意をいたしました。生徒たちにとって、これからの高校生活が実り多いものになりますようご協力をお願い申し上げます。以上で式辞といたします。

令和2年度入学式式辞より抜粋

令和2年度 教護会役員

常任顧問 佐藤 正 (校 長)

会 長 岩倉 利憲 (3-5 杏子)

副 会 長 伊藤 和弥 (2-4 颯琉)

副 会 長 皆川 正春 (1-4 奈那)

副 会 長 土屋 仁 (教 頭)

監 事 本間 浩 (1-3 經一郎)

監 事 竹田 晴誉 (職 員)

[学年関係]

3 学 年	岩倉 利憲	(3-5)	杏子)	3学年会長・教護会副会長
	鈴木 広信	(3-1)	賢信)	3学年副会長
	二宮 緑	(3-5)	志歩)	3学年副会長
2 学 年	伊藤 和弥	(2-4)	颯琉)	2学年会長・教護会副会長
	赤木 千明	(2-3)	駿介)	2学年副会長
	沼澤 克幸	(2-2)	佑佳)	2学年副会長
1 学 年	皆川 正春	(1-4)	奈那)	1学年会長・教護会副会長
	佐竹 晶枝	(1-1)	慶次朗)	1学年副会長
	遠藤 政喜	(1-5)	悠貴)	1学年副会長

[專門委員長]

生活委員長 田村 幸子 (3-4 彩衣)
広報委員長 河野 正志 (3-4 正宗)

「職員」

伊藤 裕之	(事務局長)	會田 賢一	(総務部長)
竹田 晴誉	(教務部長)	安藤 隆則	(生徒部長)
山口 憲司	(進路部長)	押野 由夏	(1 学年主任)
佐藤 忠博	(2 学年主任)	阿部 英敏	(3 学年主任)

今年度の高等学校PTA連合会の動き

総務部長 會 田 賢 一

高校PTA連合会(高P連)の動き

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、高P連の諸行事・会議・研修会などほとんどが中止または会議を行わず書面による決議によるものとなった。

《置賜地区關係》

5月 地区PTA連理事会・文書による決議
： 地区研修会・未定ですが中止の方向で検討中

〈県関係〉

5月 県高P連第1回理事会・・岩倉会長、曾出総務部長出席
5月 県高P連総会・・理事会を総会に兼ねて開催、各校に決議資料配布
6月 県研修大会(鶴岡)・・中止
10月 県高P連第2回理事会・・岩倉会長、曾出総務部長出席予定

《東北關係》

7月 第69回東北地区高P連「秋田」大会・・・中止

《全国關係》

※10月以降の会議等の日程は今後の情勢を踏まえ実施あるいは中止する。

編集後記

広報委員長 河野 正志